

いきなり急激に寒くなってきました。いろいろな病も流行り始める頃です。子どもたちはもちろん、大人の皆様方も体調管理には十分ご注意ください。ちなみに私のこの時期の流行り病は腰痛です。

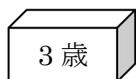
こどもかいの参観ありがとうございました。自身のお子様の姿とそこから描けるクラスの様子を感じられたのなら良くも悪くも幸いです。4月からここまで、とここから先、のクラスの様子を見守っていただけたらと思います。

さて、こどもかい当日までの取り組みの過程の中で、どの学年にもあるあるなのが、他のチームや他クラス同士での劇の見せ合いっこで、その中でお決まりなのが終わった直後の「どうだったー?」です。子どもたち同士のそのやり取りの中で、目に止まるではなく耳に止まったのが「本物みたいだった〜!」とのコメント。・・・ホンモノとは一体!?・・・

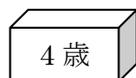
ちょっと考えて、思うに絵本と寸分違わないほど素晴らしかった、と勝手に解釈して納得してみるとなんてステキな褒め言葉なのでしょう!と感心してしまいました。これはいただくしかありません。そして他のクラスで私にそのチャンスが巡ってきたので早速「どうだったー?」「ホンモノみたいだったー!」と言うと子どもたち全員「???」と小首をかしげ、何言ってんだこのオジさんと言わんばかりの困惑の表情を浮かべたのでした。オイオイ困惑するのはこっちのほうだけ、最高の褒め言葉を万を辞して出したのに・・・反省です・・・彼らからすると、子ども同士なら許容するけど大人なんだからちゃんとわかりやすく褒めてくれないと・・・といったところでしょうか。そう言えばあっちのクラスではウケたのにこっちのクラスではウケない。よくあるな、気を付けよう。

最高の褒め言葉ってなんだろう。皆さんが子どもに投げかける最高の褒め言葉はなんですか? どれですか?もしかしたら言葉ではなく、その時のこちらの表情や振る舞い、なのかもしれません。だとすると逆に言えばそれだけ彼らはこちらのことをよく見ている、とも言うことができますね。こどもかいを通して感じるのは、MVPも必要なのですが、どの学年においても地味に頑張っている子が劇の流れから全体を支えてくれているのだなと改めて感じ、言葉と表情で褒めてあげたいと思った次第です。

今月のねらい (育てほしい姿や経験してほしいこと)



- ・友達とあそびのイメージを広げ、言葉を交わしながら遊ぶ
- ・劇ごっこなど、ここが面白いと感じたところを思い切り楽しんでみる
- ・異年齢でのかかわりを持ち、親しむ(中長の劇をみる・誕生会・クリスマスなど)



- ・おもしろそう、やれそうと思えることに、自分からかかわって繰り返し取り組む
- ・自分の力を発揮するうれしさを感じる
- ・クラス全体でまとまってすると楽しい遊びや活動を経験し、実感する



- ・ドッジボールや鬼ごっこなど、ゲームやルールのある遊びを大勢の友達と一緒に楽しむ
- ・互いにアイデア・イメージを出し合って、話し合っクラス共通のものにする
- ・全体を見渡して、必要に応じて援助しあうことができる